

# 麻しん(はしか)が 流行しています! ご注意ください!



麻しん患者が今年1月から4月までで、昨年の1年間をすでに上回っています(今年1〜4月:253例・昨年1〜12月:232例 厚生労働省発表)。

幅広い年齢層がかかっていますが、特に1才児に多いと報告されています。

これまで、麻しんにかかっていない方や予防接種を受けていない方はご注意ください!

## ◆麻しんとは?

麻しんは「はしか」とも呼ばれ、麻しんウイルスの空気感染によって起こります。感染力が強く、予防接種を受けないと多くの方がかかる重い病気です。発熱・せき・鼻汁・めやに・発疹を主症状とします。最初3〜4日間は38℃前後の熱で、一時おさまりかけたかと思つたとまた39〜40℃の高熱と発疹が出ます。高熱は3〜4日で解熱し、次第に発疹も消滅しますがしばらく色素沈着が残ります。

合併症を引き起こすことが

患者の3割程度あり、主な合併症は気管支炎・肺炎・中耳炎・脳炎などで、数千人に1人の割合で死亡します。

## ◆麻しんを防ぐには?

麻しんには特効薬がないため、予防接種を受けることが大切です。特に、定期の予防接種の対象者となっている方は忘れずに受けるようにしましょう。また、麻しんの予防接種の対象者は子どもと思われがちですが、大人もかかる病気のため、未接種の方(特に海外渡航を計画されている

方)は、予防接種(任意接種)を受けて免疫をつけましょう。

## ◆町が実施する定期の 予防接種の対象者

### 【対象】

- I期 1歳以上2歳未満
- II期 小学校就学1年前  
相当年齢

### 【料金】 無料

(町実施の集団接種に限る)

### 【その他】

町実施の集団接種の日程等については、保健カレンダーや広報でご確認ください。

## ◆町内で接種できる 医療機関

### (任意接種)

- ・八雲総合病院  
☎0137-63-2185
- ・八雲ユーラップ医院  
☎0137-62-2878
- ・熊石国民健康保険病院  
☎01398-2-3555

※いずれの病院も予約が必要  
です。予防接種の予約や料金  
については、直接医療機関へ  
ご連絡ください。

## エキノコックス症検査を受けましょう

エキノコックスとは寄生虫の一種で、キツネや動物の糞に混入したエキノコックスの卵が体内に入ることによって感染します。北海道ではエキノコックス症の新規患者が年間20名程度発症していると言われ、徐々に増加してきています。血液検査などで早期発見でき、手術によって治すことができますので、5年に1度を目安に検診を受けましょう。

### 主な感染経路

沢水・わき水を飲んだりした場合や、加熱していない山菜や野草を触れた手で食べ物を食べた場合などに感染することがあります。

### 感染後の症状

感染直後は無症状ですが、5年〜10年たつと腹部の違和感、疲れやすさ等が出てきます。治療せずにしておくと命にかかわる事もあるので早期発見が重要です。

### 住民検診にて検査を実施しています

○小学校3年生〜中学生を対象に「住民検診」の会場で、エキノコックス症検査(血液検査)を行っています。小学校3年生〜中学生のエキノコックス症検査料は無料となります。また、八雲地域では5年に1度受診できるよう小学生・中学生に対し個別に通知をしています。今年度の対象は、大新・春日・鉛川・上八雲地区の方になりますので、別途ご案内いたします(熊石地域の方は別途ご連絡します)。

○中学生を除く15歳以上の方は、エキノコックス症検査のみの受診はできませんが、住民検診の血液検査時に採血量を少し多くとることで受けられます(住民検診を受ける場合は別途料金がかかります)。

健康管理のためにも住民検診をご受診ください。

※6月の八雲地域住民検診の日程については、今月の折込チラシをご覧ください。

【問い合わせ先】 保健福祉課健康推進係 (シルバープラザ内) ☎0137-64-2111  
熊石総合支所住民サービス課

